

将来の胃がん予防のために ピロリ菌 検査を受けましょう！



対象者

- ① 旭川市の国民健康保険加入者のうち
35・40・45・50・55・60・65・70歳の方
(受診年度中に各年齢になる方)
※特定健診と同時受診が条件
- ② 旭川市にお住まいの 20歳の方
※受診年度4月1日現在

検査方法

血液検査

料金

500円

検査場所

がん検診センター (要予約)
市内医療機関



旭川市 がん検診

検索



詳細は旭川市HPを
ご確認ください



お問合せ先

- 国民健康保険加入者の方
旭川市国民健康保険課
保健事業担当 ☎25 - 9841
- 20歳の方
旭川市保健所健康推進課
健康推進係 ☎25 - 6315

ピロリ菌検査に関するQ&A

Q ピロリ菌とは？

A ピロリ菌の正式名称は、「ヘリコバクター・ピロリ」といいます。ピロリ菌は胃の中に生息する細菌で、胃がんのほか、胃の様々な病気の発症や進行に関係しているとされており、日本人の約半数の方が感染しているといわれています。

Q ピロリ菌の感染経路は？

A ピロリ菌の感染は、人から人への経口感染であると考えられています。以前は、不完全に処理された生活用水に混入したピロリ菌による感染が疑われていましたが、衛生状態のよくなった現在では、食べ物の口移しなどによる幼小児期の家庭内感染が主な原因の一つと考えられています。免疫機能が高まる中学生以上が感染する可能性は、ほとんどありません。

Q ピロリ菌検査で何がわかるの？

A ピロリ菌検査を受けることで、ピロリ菌の有無を調べることができます。ピロリ菌に感染した人のすべてが胃がんになるわけではありませんが、除菌により胃がんになるリスクが低下するという研究結果が集積されつつあり、除菌することで、将来的な胃がんの予防に効果が期待できます。

Q ピロリ菌検査で陽性となったら？

A ピロリ菌検査の結果、「陽性」の判定となった場合、ピロリ菌の感染が疑われます。医療機関で除菌治療についてご相談されることをお勧めします。除菌することにより、子や孫への次世代の感染の連鎖を断つ効果もあります。また、結果が「陰性」であった場合であっても、ピロリ菌がいるにもかかわらず、様々な要因で陰性となることもあります。陰性であっても胃がんになる可能性はありますので、定期的に胃がん検診を受診することが重要です。

【お問合せ先】
旭川市7条通10丁目 旭川市第二庁舎3階
旭川市保健所健康推進課
健康推進係 ☎25 - 6315



旭川市役所
ホームページ
※詳しくは
お問合せください